



面接対策～前編～

今月、来月と2回にわたり、面接対策について徹底解説します！今月は、面接時の服装や、心理について解説します。

① 身だしなみについて

前号の、企業見学時のポイントでもお伝えしましたが、身だしなみは面接官に与える印象として、重要なポイントになります。「清潔感のある外見」を意識して、面接に臨みましょう。



③ 笑顔とアイコンタクト

皆さんは、「笑顔」と「無表情」どちらの印象がいいですか？圧倒的に「笑顔」と答える人が多いと思います。笑顔で話された方が、聞く側も好感を持てますし、明るい印象に感じられます。そして、アイコンタクトを利用しましょう。適度に視線を合わせることで、やる気や熱意を表現しやすくなります。なかなか視線を合わせることは難しいかもしれませんが、入退室の時や、自己PRをする時などは、意識してみてはいかがでしょうか。

② 面接時の緊張、どうにかできないの？！

面接って緊張しますよね。初めて会う目上の人に自分の事を話すことは、うまく話せるか不安に感じると思います。緊張しにくい人のポイントを紹介するので参考にしてみてください。



- ・**ポジティブ思考をもつ**
「絶対にうまくいく」と思う事や、成功イメージを強く持つ
- ・**「準備が万全である」**
何度も何度も面接練習をすると、話す内容も覚えることができ、話す時に自信と余裕が出てきます。
- ・**失敗をおそれない**
失敗して得ることもたくさんあります。失敗してもいい！くらいの気持ちの方が、リラックスして話せるかもしれません。

④ 聞こえる印象にも気を配ろう

見た目も大切ですが、相手に感情を伝えるときに意外と影響があるのが、「声」です。小さな声でボソボソと話すよりは、少しくらい間違えても、大きな声でハキハキと話した方が、高校生らしく元気の良い印象になると思います。また、どうしても緊張から早口で話しがちですが、そこは意識してゆっくり話しましょう。「落ち着いた」印象を与えることができます。

◇先輩からのアドバイス◇

まえだ ゆうや
前田 祐弥 さん(25)

トヨタ名古屋自動車大学校



今回は有限会社前田プロパンの方にお話を伺いました！



どんなお仕事をされていますか？

ガソリンスタンドで、接客や整備の仕事をしています。ガスなども扱っているため、今までやったことのない仕事を覚えたり、資格を取るための勉強をしています。

今の会社で働こうと思った理由は？

専門学校で整備士の資格を取り、市外で4年ほど整備士の仕事をしていました。郡上へ戻って、ガソリンスタンドで働くのは初めてでしたが、整備士の知識などが活かせると思い、働こうと思いました。

会社のいいところは？

スタッフの皆さん含め、元気がいいです。地元なのでお客様も知っている人が多く、話しやすく楽しく仕事ができます。

学生時代に頑張ったこと

高校時代にバレーボール部に所属していました。礼儀などが厳しかったのですが、マナーを学ぶことができました。また上下関係も厳しい面はありましたが、先輩後輩と親しくなれ、仕事でも活かしています。

就職活動が始める学生へのメッセージ

最初は分からないことばかりで、戸惑ったりすると思いますが、元気よく対応すればイメージもいいし、周囲も明るくすることができます。分からないことなども、小さな声で聞くよりは、大きな声でハキハキと質問したほうが、印象が良く見られると思うので、元気の良さをアピールしてください。

<編集後記>もうすぐ就職試験(面接)がはじまります。高校生の場合、「高校生らしい元気がある」「言われたことは素直にできる」という人物像が伝われば採用担当者はいい印象を受けます。メリハリのない態度や元気がない対応をしてしまうと履歴書や筆記試験の出来が良くても採用されません。本番には元気よく臨みましょう。